
専門学校 神戸文化服装学院

2024年度 授業計画

2024年度 専門学校神戸文化服装学院 授業計画（シラバス）目次

| 課程 | 学科 | 学年 | 授業科目名 | 授業形式 | ページ |
|--------|-----------|---------------------|------------------|-------|-------|
| 服飾専門課程 | ファッション本科 | 1.2 | 服飾デザイン | 講義・演習 | 1 |
| | | 1. | 基礎製図 | 講義・演習 | 2.3 |
| | | 2 | パターンメイキング | 講義・演習 | 2.3 |
| | | 1.2 | 服飾造形実習 | 実習 | 2.3 |
| | | | 実習選択科目 | 実習 | 4.5 |
| | | 1.2 | 企業コラボ実践・衣装制作 | 実習 | 6 |
| | | 1.2 | ファッションドローイング | 講義・実習 | 7 |
| | | 1.2 | 基礎縫製 | 実習 | 8.9 |
| | | 2 | 立体裁断 | 実技 | 10 |
| | | 2 | コンピューターCAD実習 | 実習 | 11 |
| | | 1. | 服飾手芸 | 実習 | 12 |
| | 技術専攻科 | 1 | 企業コラボ実践・衣装制作 | 講義・演習 | 13 |
| | | 1 | 服飾造形実習 | 実習 | 14 |
| | | 1 | ファッションイラストレーション | 実習 | 15 |
| | | 1 | パターンメイキング | 講義・演習 | 16 |
| | | 1 | 立体裁断 | 実習 | 17 |
| | | 1 | コンピューターCAD実習 | 実習 | 18 |
| | ファッション研究科 | 2 | 服飾造形実習・パターンメイキング | 講義・演習 | 19 |
| | | 1.2 | 立体裁断 | 講義・演習 | 20 |
| | | 1.2 | ファッションイラストレーション | 実習 | 21 |
| | | 1.2 | コンピューターCAD実習 | 実習 | 18/22 |
| 1.2 | | 企業コラボ実践・デザイン研究・衣装制作 | 実習 | 13/23 | |
| | | | | | |

時間数表

| 課程 | 学科 | 学年 | 授業科目名 | 1年次 時間数 | 2年次 時間数 | |
|------|----------------------|-----------|-----------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------|
| 服飾 | ファッション本科 | 1.2 | 服飾デザイン | 講義 55 演習 55 | 講義 45 演習 45 | |
| | | 1. | 基礎製図 | 講義 100 演習 100 | | |
| | | 1.2 | パターンメイキング | | 講義 100 演習 100 | |
| | | 1.2 | 服飾造形実習 | 実習 355 | 実習 255 | |
| | | 2 | 含 実習選択科目 | | | |
| | | 1.2 | 企業コラボ実践・衣装制作 | 実習 90 | 実習 90 | |
| | | 1.2 | ファッションドローイング | 実習 90 | 実習 110 | |
| | | 1.2 | 基礎縫製 | 実習 110 | 実習 110 | |
| | | 2 | 立体裁断 | | 実技 90 | |
| | | 2 | コンピューターCAD 実習 | | 実習 55 | |
| | | 1.2 | 服飾手芸 | 実習 45 | | |
| 専門課程 | 技術専攻科 | | 小計 | 実習 690 演習 155 講義 155 | 実習 620 演習 145 講義 145 実技 90 | |
| | | | 企業コラボ実践・衣装制作 | 実 200 | | |
| | | | 服飾造形実習 | 実習 345 | | |
| | | | ファッションイラストレーション | 実習 90 | | |
| | | | パターンメイキング | 講義 110 演習 110 | | |
| | | | 立体裁断 | 実技 90 | | |
| | | | コンピューターCAD 実習 | 実習 55 | | |
| | | | 合計 | 実習 690 演習 110 講義 110 実技 90 | | |
| | | ファッション研究科 | 1.2 | パターンメイキング | 講義 110 演習 110 | 講義 55 演習 55 |
| | | | 1.2 | 服飾造形実習 | 実習 345 | 実習 455 |
| | | | | 企業コラボ実践・衣装制作 | 実習 200 | 実習 200 |
| 1.2 | 立体裁断 | | 実技 90 | 実技 90 | | |
| 1.2 | ファッションイラストレーション・デザイン | | 実習 90 | 実習 90 | | |
| 1.2 | コンピューターCAD 実習 | | 実習 55 | 実習 55 | | |
| | | | 合計 | 実習 690 演習 110 講義 110 実技 90 | 実習 800 演習 55 講義 55 実技 90 | |

ファッション本科「服飾デザイン1年・2年」

内容と目標

- ・1年次：服飾デザインの基礎知識と基礎技術の習得
- ・2年次：服飾デザインの応用技術の習得

年間スケジュール

| | | 1学期 | 2学期 | 3学期 | 授業時間数 |
|----------|----|---|---|---|-------|
| ファッション本科 | 1年 | <ul style="list-style-type: none"> ・ファッションデザインの発想のための講義と演習 ・ファッションにおける色彩学の講義と演習 ・ファッションショーデザイン画 | <ul style="list-style-type: none"> ・ファッションデザインの演習 ・ファッションショーのデザイン創作 | <ul style="list-style-type: none"> ・体型とデザインの講義と演習 ・ファッションショーの実物制作 | 110時間 |
| | 2年 | <ul style="list-style-type: none"> ・ファッションデザイン発想の為のトレーニング ・服飾素材、マテリアルの基礎知識の習得 ・各種素材の効果的表現方法 ・ファッションショーデザイン画 | <ul style="list-style-type: none"> ・卒業作品制作 ・ファッションショーデザイン創作 ・西洋服装史 | <ul style="list-style-type: none"> ・卒業作品制作 ・ファッションショーの作品制作 | 90時間 |

成績評価方法：課題提出（30％）出席率（50％）授業姿勢（20％）

ファッション本科

「基礎製図1年・パターンメイキング2年」「服装造形実習1年・2年」

理論、実習の流れで組み合わせて授業を行う

「選択実習科目2年」

服装造形実習に組み込んで授業を行う

ファッション本科1年次 基礎製図

ファッション本科2年次 パターンメイキング

内容と目標

- ・体型研究、パターン制作の基礎、見頃原型作図、パターン操作法
- ・服飾造形における、作図の基礎理論の習得
- ・各アイテムの基本的なシルエットの作図理論と方法の修得

ファッション本科1年次・2年次 服装造形実習

内容と目標

- ・服飾造形における基礎知識の習得（縫合の基礎、実寸での作図、理論の修得）
- ・各課題アイテムの制作を通し、服作りの技術と理論の修得
(服の構造、デザイン表現、作図理論と方法、仮縫い補正方法、素材扱い縫製方法)
- ・衣服制作のための用具：概説一般知識 用具一般知識
- ・衣服制作のための人体と計測：人体について及び人体計測
- ・デザイン→作図→パターンチェック→縫い代付け→裁断→印付け→仮縫い→縫製 という一連の制作過程を以下の課題を通して学ぶ。

年間スケジュール

| | | | | |
|----|------|-------|-----------------|--------------|
| 1年 | スカート | ワンピース | 台襟付きシャツカラー半袖シャツ | シャツカラーのジャケット |
| 2年 | ベスト | パンツ | テーラードカラージャケット | コート |

| ファッション ン本科 1年 | | 1学期 | 2学期 | 3学期 | 授業 時間数 |
|------------------------|--|--|---|--|-----------|
| | 基礎 製 図 | <ul style="list-style-type: none"> ・スカート ・原型理論+自分の体型に合う 原型作図 ・ワンピース ・シャツ | <ul style="list-style-type: none"> ・ブラウス ・ジャケット ・洋裁技術認定試験（初 級） | <ul style="list-style-type: none"> ・ジャケット ・パンツ | 200 時間 |
| 服装 造 形 実 習 | <ul style="list-style-type: none"> ・スカート ・ノーカラーノースリーブワン ピース ・台襟付きシャツカラー半袖シ ャツ | <ul style="list-style-type: none"> ・台襟付きシャツカラー 半袖シャツ ・シャツカラーのジャケ ット | <ul style="list-style-type: none"> ・シャツカラーのジ ャケット（続き） ・ショー用作品の制 作 | 355 時間 | |

| ファッション ン本科 2年 | | 1学期 | 2学期 | 3学期 | 授業 時間数 |
|------------------------|--|--|--|---|-----------|
| | パ タ ー ン メ ー キ ン グ | <ul style="list-style-type: none"> ・コートのシルエット ・コートの衿 ・パターンメイキング検定(3 級)対策を含む授業① *既制服の概念の説明 *スカート、シャツブラウスの グレーディング *原型とシルエット=ダーツ移 動でのギャザー、タック展開 袖の展開 | <ul style="list-style-type: none"> ・パターンメイキング検定 (3級)対策を含む授業② *シャツ・ブラウスのデザ イン画からのフラットパ ターンメイキング *工業用パターン *トワルの組み立て方 ・洋裁技術認定対策（中 級） | <ul style="list-style-type: none"> ・ケープ ・フードカラー | 200 時間 |
| 服装 造 形 実 習 | <ul style="list-style-type: none"> ・ベスト ・パンツ | <ul style="list-style-type: none"> ・テーラードジャケット ・コート ・アパレル企業縫製実習特 別授業 | <ul style="list-style-type: none"> ・コート（続き） ・ショー用作品の 制作 | 355 時間 | |

実習選択科目（2年）課題研究

内容と目標

ファッションデザインコース

流行に合わせたテーマに沿ったリアルクローズの造形実習

- ・1年次で習得した知識の応用

- *デザイン、服の構造、作図、仮縫い、素材選び、縫製方法を各自で考えて研究する
- ・縫製仕様書の書き方を学ぶ

コスチューム制作コース

- ・1年次で習得した知識の応用
- *コスチュームのイメージを表現できるように、デザイン、服の構造、作図、仮縫い、素材選び、縫製方法を各自で考えて研究する

クラフト・手工芸コース

- *染色、テキスタイルデザイン、手芸、雑貨づくり、小物づくりについて学び、表現の幅を広げる。

年間スケジュール

| | | 1 学期 | 2 学期 | 3 学期 | 授業時間数 |
|--------------------------|-----------------------|--|---|---------------------------|------------|
| ファッション 本科2年 実習選択科目 | ファッション デザイン コース | テーマ： 袖にデザインのあるブラウス 例)ボリューム袖 *デザインと使用素材の決定 *1/4の縮尺定規での製図 *実寸製図 *パターンチェック *シーチングでの仮縫い *補正 *パーツパターン・縫い代付きパターンの作製 *裁断 *本縫い ・縫製仕様書の書き方 | テーマ： オールインワン 例)ワンピース *デザインと使用素材の決定 *1/4の縮尺定規での製図 *実寸製図 *パターンチェック *シーチングでの仮縫い *補正 *パーツパターン・縫い代付きパターンの作製 *裁断 *本縫い *縫製仕様書作成 | ショー用作品の制作 アクセサリー・小物の作製 | 服飾造形実習の時間内 |

| | | | | | |
|--|--------------------|---|---|--|--|
| | <p>コスチューム制作コース</p> | <p><デザイン発想トレーニングと自己分析の為の研究> ・高度なテクニック・知識を学ぶ事で、個性を伸ばし、豊かな表現力を磨く。 <造形学> ・発想力・想像力・造形デザイン力のトレーニングをする。 ・自己分析し、興味、好きな事、特異な事分野を発見して視野を広げる。 <テーマ> ・コンセプトやテーマ等、表現したい世界観をまとめる。 ・企画力をつけるトレーニングをする。 ・衣装にあった素材について検討する。 ・縮尺定規での製図</p> | <p>・実寸でのパターンの作成 ・シーチングでの仮縫い ・補正、修正を重ねて理想のシルエットを追求する。 ・裁断 ・本縫い <素材の決定> ・素材、布地の持つ表情や特徴を活用し、表現するトレーニングを行う。</p> | <p>・コーディネートを考える ・アクセサリ等、小物の作成 ・メイク、ヘアーのデザインをして、コーディネート完成させる。</p> | |
| | <p>クラフト・手工芸コース</p> | <p>*ドール衣装 ・生地を染色する。 ・作品のコンセプトを決め、イラストで表現する。 ・切り絵</p> | <p>*手工芸 ・雑貨の制作について学ぶ。</p> | <p>・これまで学んだことを活かして、作品展の作品作りをする。</p> | |

成績評価方法：出席率（20%）課題提出（70%）授業姿勢（10%）

ファッション本科 1年 2年共通 企業コラボ実践

ファッション本科 1年 2年共通 衣装制作

企業コラボ実践（1．2年共通）

内容と目標

・アパレル企業とのコラボレーションや企画、展示などを、企業担当者と連携・協力しながら実施する。

*学生が企業と協力することで、コミュニケーションスキルを向上させ、社会人としての振る舞いを学び、実践的な経験を通じて成長する。学校以外の方々との対話や協力の中で、どのように自己表現をするかを学ぶ。

スケジュールは、企業、学校授業に合わせて柔軟に対応する。

衣装制作(1、2年共通)

服飾デザイン授業と連携し、今まで学んだことを活かして、衣装制作をする。

年間スケジュール

| | | 1 学期 | 2 学期 | 3 学期 | 授業時間数 |
|----------|-------|---------------------|--|-----------------------------|-------|
| ファッション本科 | 1年・2年 | 企業コラボ実践 衣装デザイン作成 | 企業コラボ実践 衣装パターン作成 トワル作成 仮縫い、補正 生地を選択 | 企業コラボ実践 衣装 裁断、縫製、 仕上げ | 90時間 |

ファッション本科 1年・2年「ファッションドローイング」

内容と目標

・1年次：スタイル画の基本プロポーション、顔、手、足などの部分の描き方や、様々なポーズの描き方、基本的な着色を学び、基礎を固める。

2年次：応用的な着色方法を学び、より表現力を磨く。企画書やファッション画コンテストに対応できるスタイル画を描けるように練習する。コンピューターソフトの使い方を学び、アナログでイメージしたものをデジタルにおいても表現できるようにする。

年間スケジュール

| | | 1学期 | 2学期 | 3学期 | 授業時間数 |
|----------|----|--|--|--|-------|
| ファッション本科 | 1年 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本プロポーションの描き方 ・顔、手、足などのディテールの描き方 ・アドビイラストレーターでの操作方法、イラスト練習 ・トレース練習 | <ul style="list-style-type: none"> ・各種ポーズの描き方 ・基本的な着色練習 ・イラストレーターでのイラスト練習、コンテスト作品作成 | <ul style="list-style-type: none"> ・組み合わせたポーズの描き方 ・終了作品の制作 ・イラストレーター、フォトショップの練習 | 90時間 |
| | 2年 | <ul style="list-style-type: none"> ・着色によるテキスタイルの表現方法 ・コンピューターソフトでのスタイル画練習 | <ul style="list-style-type: none"> ・自由なポーズの描き方練習 ・デザイン画コンテストのイラスト練習 ・コンピューターでのイラスト練習 ハンガーイラスト | <ul style="list-style-type: none"> ・卒業作品の制作 ・卒業作品の発表 | 110時間 |

成績評価方法：出席率（50％） 課題提出（40％） 授業姿勢（10％）

ファッション本科1年・2年「基礎縫製」

内容と目標

- ・1年次：基本的なソーイングの知識と各種部分縫い、家庭用ミシン、ロックミシンの操作
洋裁道具の使い方と生地扱い方を習得する。部分縫いは、1年次の服飾造形実習と連携して進める。
- ・2年次：職業用、工業用ミシンの操作、2年次の服飾造形実習と連携した部分縫い、自由にデザインするための各種部分縫い、合理的に縫うためのテクニックを習得する。

年間スケジュール

| | | 1学期 | 2学期 | 3学期 | 授業 時間数 |
|--------------|--------|--|---|--|------------|
| ファッション 本科 | 実 習 | <ul style="list-style-type: none"> ・タイトスカート ・ワンピース | <ul style="list-style-type: none"> ・台襟付きシャツカラー 半袖シャツ | <ul style="list-style-type: none"> ・シャツカラーのジャ ケット | |
| | 1 年 | <ul style="list-style-type: none"> ・洋裁道具の使い方 ・生地扱い方、アイロン操 作 ・基本的なミシンの使い方 ・印付けの方法 ・接着芯の使い方 ・運針、しつけ、まつり、か がり ・縫い代、折り代の始末 ・ファスナー、ホックのつけ 方 ・インサイドベルトのつけ方 ・後ろベンツ ・ノースリーブのどんでん返 し ・シームポケット | <ul style="list-style-type: none"> ・台襟付きシャツカラー ・シャツスリーブ ・剣ボロ ・前立て ・ボタンホール ◎簡単なデザインのあき や、襟ぐりの色々な縫い 方 | <ul style="list-style-type: none"> ・シャツカラー ・パッチポケット ・セットインスリーブ ・裏地のつけ方 ◎色々なテクニック (糸ループ、布ルー プ、バイアステープ、 パイピング、ギャザ ー、プリーツなど) | 110 時 間 |
| | 実 習 | <ul style="list-style-type: none"> ・パンツ ・ベスト | <ul style="list-style-type: none"> ・テーラードジャケット | <ul style="list-style-type: none"> ・コート | |

| | | | | | |
|--|----|--|--|---|-------|
| | 2年 | <ul style="list-style-type: none"> ・パンツの前あき ・サイドポケット ◎工夫されたあきの縫い方を色々 | <ul style="list-style-type: none"> ・テーラードカラー ・片玉縁ポケット ・両玉縁ポケット ・フラップ付きポケット ・箱ポケット ◎工夫されたポケットの縫い方を色々 | <ul style="list-style-type: none"> ・玉縁ボタン穴 ・かがりボタン穴 ・比翼あき ◎工夫された襟の縫い方を色々 | 110時間 |
|--|----|--|--|---|-------|

成績評価方法：課題提出（70%）出席率（20%）授業姿勢（10%）

ファッション本科2年「立体裁断」

内容と目標

- ・立体裁断の歴史と目的の学習
- ・イメージしたデザインを、図面を作らずに、ボディに着せた生地を直接鋏でカットし、ピンワークし、立体化する。反復練習により、短時間で形作れるようにする。

年間スケジュール

| | 1 学期 | 2 学期 | 3 学期 | 授業 時間数 |
|------------|---|---|---|-----------|
| ファッション本科2年 | <ul style="list-style-type: none"> ・立体裁断という技術について ・立体裁断の歴史 ・練習に使用する生地であるシーチングの扱い方 ・経糸、横糸、地の目について ・身頃の原型を裁断、組み立てる。 立体作りに必要なダーツの意味と、ダーツ展開、ダーツ移動の学習と実習。 ・残後の身頃の肩と脇を縫いあわせ、プレスする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・スカート原型を裁断、組み立てる。 *ウエストダーツ、前後脇やウエストベルトと合印についての学習と実習。 ・フレアスカート制作。 *地の目をポイントに、説明、実習。 ・基本のブラウスを組み立てる。 *パーツは、見頃、袖、衿、ヨーク。合印の正確性に注意する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ブラウスの各パーツを縫い合わせて完成させる。 ・ワンピースを組み立てる。 *カフスのある袖を付ける。それ以外のデザインは自由とする。 | 90 時間 |

成績評価方法：課題提出（70%）出席率（20%）授業姿勢（10%）

ファッション本科2年「コンピューターCAD 実習」

内容と目標

- ・洋服の型紙づくりをより迅速に行うために、コンピューターCADを使用する。
- ・ファッション本科2年次では、コンピューターCADの基本から応用までを練習する。

年間スケジュール

| | 1学期 | 2学期 | 3学期 | 時間数 |
|------------|--|---|---|------|
| ファッション本科2年 | <ul style="list-style-type: none"> ・CADについての説明。 ・基本操作の説明。 ・直線、曲線が自由に描けるための練習。 ・起点その他の各点の種類と違いを学ぶ。 ・曲線を滑らかに整える練習 ・スカートの原型の作成。 ・原型を元に、タイトスカートを作成する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・スカート原型を元に、Aラインスカートを作成する。 ・Aラインスカートの型紙から工業パターンを作成する。 ・タイトスカートの型紙をフレアスカートに展開する。 ・Aラインスカートをプリーツスカートに展開する。 ・トップスの原型を作成する。 ・トップスの原型から基本ブラウスへ応用準備をする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ブラウスのシルエットの作成。 ・台衿、上衿の作成。 ・袖の作成 ・ブラウスパターンを工業用に作成する。 ・基本ブラウスにピンタックやフリル等のデザインを加える練習をする。 ・デザインされたブラウスをCADソフトでイラスト表現する。 | 55時間 |

成績評価方法：出席率（20%）課題提出（70%）授業姿勢（10%）

ファッション本科1年「服飾手芸」

内容と目標

- ・1年次：布帛での小物作りを通して、洋裁の基本技術練習をする。
- ・2年次：刺繍や手編みの基礎を学び、手仕事による表現の幅を広げる。

年間スケジュール

| | | 1学期 | 2学期 | 3学期 | 授業時間数 |
|----------|----|---|---|--|-------|
| ファッション本科 | 1年 | <ul style="list-style-type: none"> ・刺繍用具の使い方 ・刺繍の基本的なステッチの学習と練習 ・刺繍の完成作品としての小物ケースやタペストリー制作 | <ul style="list-style-type: none"> ・毛糸の編み方の基本練習。針の持ち方、糸のかけ方など。フランス式編み方を習得し、早く編めるように練習する。 ・増やし目、減らし目、模様編みなど手編み技術の習得 ・完成作品として、模様編みのあるマフラーや帽子などのファッション雑貨の制作 | <ul style="list-style-type: none"> ・2学期の制作続き ・ファッションショー用のアクセサリーを企画、制作する。 | 45時間 |

成績評価方法：出席率（50%） 課題提出（50%）

技術専攻科 ファッション研究科 1年2年共通
企業コラボ実践・衣装制作

企業コラボ実践

内容と目標

- ・アパレル企業とのコラボレーションや企画、展示など、企業担当者と連携・協力しながら実施する。
 - ＊学生が企業と協力することで、コミュニケーションスキルを向上させ、社会人としての振る舞いを学び、実践的な経験を通じて成長する。学校以外の方々との対話や協力の中で、どのように自己表現をするかを学ぶ。
- スケジュールは、企業、学校授業に合わせて柔軟に対応する。

内容と目標

- ・基礎を復習した後、応用技術を習得する。
- ・アイテム毎のデザインの創作：軽衣料のスカートやパンツ、ブラウス、ワンピースから、スーツ、コート等の重衣料まで広げる。
- ・卒業作品やファッションコンテストのデザインを創作する。

年間スケジュール

| | 1学期 | 2学期 | 3学期 | |
|---------------------|---|---|--|-------|
| 技術専攻科・ファッション研究科1年2年 | <ul style="list-style-type: none"> ・企業コラボ実践 ・スカート、パンツ、ブラウス、ワンピース等、軽衣料のデザインの制作 ・ファッションショーのためのデザイン創作 | <ul style="list-style-type: none"> ・企業コラボ実践 ・スーツ、コート等重衣料のデザイン創作 ・ファッションショーのための実物制作 | <ul style="list-style-type: none"> ・企業コラボ実践 ・ファッションショー用作品制作 ・卒業作品制作 | 200時間 |

成績評価方法：課題提出（40%）出席率（50%）授業姿勢（10%）

技術専攻科「服装造形実習」

内容と目標

- ・服装造形の基礎知識の習得
 - *ニット等の特殊素材の扱い方と縫製方法
- ・各アイテム制作を通し、服作りの技術と理論の修得
 - *服の構造、デザイン表現、作図理論と方法、仮縫い補正方法、素材扱い、縫製方法

年間スケジュール

| | 1 学期 | 2 学期 | 3 学期 | 授業 時間数 |
|---------------------|--|---|---|-----------|
| 技術専攻科・ファッション研究科1年共通 | <ul style="list-style-type: none"> ・サマースーツ 上 下 *デザインは自由であるが、袖を付ける事と、レースやシルクなどの扱いにくい素材を使用することとする。 ・着用する時期とシチュエーションを踏まえたデザインと素材の研究と決定 ・パターンメイキング ・トワル ・裁断 ・仮縫い ・本裁断 ・本縫い 一式を連動して仕上げる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・フォーマルウェア 上 下 *ブラックフォーマルのアンサンブルまたはスーツ。ブラックフォーマルに相応しいデザインとする。 ・着用する時期とシチュエーションを踏まえたデザインと素材の研究と決定 ・パターンメイキング ・トワル ・裁断 ・仮縫い ・本裁断 ・本縫い 一式を連動して仕上げる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・特殊素材 ・ショー用作品の制作 今までに習得した技術をもとに、技術専攻科生、ファッション研究科生として相応しい作品を制作する。 | 345 時間 |

成績評価方法：出席率（50％）提出（40％）姿勢（10％）

技術専攻科 ファッション研究科 1年共通「ファッションイラストレーション」

内容と目標

- ・人体の形を正確に捉える力をつけるドローイングと、それを基礎に発想力を表現するイラストで、様々なデザインを生み出すためのトレーニングを行う。
- ・ドローイングでは、人体の形を正確に捉える力をつける。習得したドローイングを元に、自分の発想力をイラストで幅広く表現できるようにする。様々なデザインを生み出すためのトレーニングを行う。

年間スケジュール

| | 1学期 | 2学期 | 3学期 | |
|-------|---|--|---|------|
| 技術専攻科 | <ul style="list-style-type: none"> ・人体のプロポーションや、顔、手、足などの部分的描き方を練習する。 ・絵具の種類による効果の違いを実習で学ぶ。 ・コンピューターソフトを使ってイラストレーションを描く練習をする。 ・コンテスト作品を制作する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・紙質の違いによる効果の違いを実習する。 ・スタイル画を決められた時間で仕上げる早さを身につける練習をする。 ・コンピューターでイラスト作品を完成する。 ・卒業作品の作画準備をする。 ・コンテスト作品を制作する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・卒業作品の制作 ・卒業作品について制作、発表する。 | 90時間 |

成績評価方法：出席率（20%）課題提出（70%）授業姿勢（10%）

技術専攻科「パターンメイキング」

内容と目標

- ・パターンメイキング検定2級の合格をめざし、試験対策とそれに沿った知識と技術の習得
- ・フラットパターンメイキングにおける、理論的理解を深めるための研究
(パターン作成の様々な違いにより、どのような変化があるかを実際に衿のトワルを組み立てることにより理解を深める。

年間スケジュール

| | 1学期 | 2学期 | 3学期 | 授業時間数 |
|-------------------|--|---|---|-------|
| 技術専攻科・ファッション研究科1年 | <ul style="list-style-type: none"> ・パターンメイキング検定(2級)対策を含む授業 *ジャケット、パンツ、キュロットのグレーディング *テーラードジャケットのフラットパターンメイキングについて *テーラードジャケットのデザイン画からのフラットパターンメイキング *テーラードジャケットのトワルの組み立て方 | <ul style="list-style-type: none"> ・パターンメイキング検定実技対策 ・洋裁技術認定対策(上級) ・様々な袖の展開 | <ul style="list-style-type: none"> ・フラットパターンメイキング *シャツカラー・台襟付きシャツカラーについての研究 | 220時間 |

成績評価方法：出席率（20％）課題提出（70％）授業姿勢（10％）

技術専攻科「立体裁断」

内容と目標

- ・立体裁断の基礎修得者が、立体的な服作りの研究を通してステップアップし、次第に高度な技術を習得する。
- ・様々なドレーピングの種類を実習することにより、イメージしたデザインを思い通りの形に組み立てられるようにする。

年間スケジュール

| | 1 学期 | 2 学期 | 3 学期 | 授業時間数 |
|-------|---|--|--|----------|
| 技術専攻科 | <ul style="list-style-type: none"> ・立体裁断の歴史および服飾における立体裁断の役割についての講義 ・シーチングを用いて、立体裁断で制作、トワル練習をする。 *タイトスカート *各種衿のデザイン（シャツカラー、フラットカラー、スタンドカラー、セーラーカラー等） *各種袖のデザイン（セットインスリーブ、シャツスリーブ、キモノスリーブ、ラグランスリーブ等） | <ul style="list-style-type: none"> ・身頃は三面体構成で、袖は細身の二面構成のジャケットを厚手シーチングで組み立てる。 ・コートを制作する。その際、厚手シーチングを用いる。。 | <ul style="list-style-type: none"> ・立体裁断の卒業作品を制作する。 （布はシーチングでも、他の生地を使用しても良いが、デザインと布がよく合うものを選ぶこと。） | 90 時間 |

成績評価方法：出席率（20％）課題提出（70％）授業姿勢（10％）

技術専攻科・ファッション研究科 1年「コンピューターCAD 実習」

内容と目標

- ・CAD の基本操作をひと通り復習してから、各アイテムのパターン作成へ展開する練習をする。

年間スケジュール

| | 1 学期 | 2 学期 | 3 学期 | 授業 時間数 |
|---------------------|---|--|--|-----------|
| 技術専攻科 ・ファッション研究科 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本操作の復習として、デザインブラウスのパターンを作成する。 ・デザインブラウスを工業パターンに展開する。 ・基本ブラウスのパターンを拡大、縮小をする。 ・基本ブラウスのダーツからヨークやギャザーに展開する。 ・衿型をフラットカラーにする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワンピースパターンを作成する。 ＊シルエットパターン ＊袖山パターン ・ワンピースパターンを工業パターンに展開する。 ・ジャケットのシルエットパターンを作成する。 ・ジャケットの袖の作成、袖山、外袖、内袖の描き方を練習する。 ・テーラードカラーの表衿、裏衿、見返しの描き方の練習をする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・完成したテーラードジャケットを工業パターンに展開する。 ・工業テーラードジャケットをグレーディングでサイズ展開する。 ・CAD ソフトでハンガーイラストのデザイン画を描く。 ・CAD 実習の卒業作品としてブラウスワンピースジャケットのうち1点をシーチング布で裁断し、ミシン縫いで組み立てて卒業作品にする。 | 55 時間 |

成績評価方法：出席率（20％）課題提出（70％）授業姿勢（10％）

ファッション研究科 2年「服飾造形実習」「パターンメイキング」

内容と目標

・応用力を高めるため、デザインは自由に考える。服飾造形における研究テーマに基づき、被服製作の新たな可能性を追求する。

年間スケジュール

| | 1 学期 | 2 学期 | 3 学期 | 授業 時間数 |
|--------|--|---|--|-----------|
| 服飾造形実習 | <ul style="list-style-type: none"> ・ニット、レザー等の特別な制作技術が必要な素材を扱う ・特殊素材を用いて、衣服またはバッグやアクセサリを制作する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・1学期の学習を基に研究テーマを決定し、卒業制作の企画書を作成する。 ・企画書に沿って、卒業作品となるウエディングドレス、フォーマルドレス、舞台衣装、コスプレ衣装等を制作する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・卒業作品を完成させ、発表する。 | 455 時間 |

| | 1 学期 | 2 学期 | 3 学期 | 授業 時間数 |
|-----------|--|--|--|-----------|
| パターンメイキング | <ul style="list-style-type: none"> ・服飾造形実習に合わせてパターンを制作する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・服飾造形実習に合わせてパターンを制作する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・卒業作品を完成させ、発表する。 | 110 時間 |

成績評価方法：出席率（20%） 課題提出（70%） 授業への取り組み姿勢（10%）

ファッション研究科 1年・2年「立体裁断」

内容と目標

- ・立体裁断の基礎修得者が、立体的な服作りの研究を通してステップアップし、次第に高度な技術を習得する。
- ・立体裁断の技術を基本から上級レベルまでをマスターし、将来、指導的な立場に立つことができる人材を育成する。
- ・立体裁断の応用で、複雑なパターンの衣服を制作する。また、立体裁断ならではのオートクチュールのドレス制作に取り組む。

年間スケジュール

| | | 1 学期 | 2 学期 | 3 学期 | 授業時間数 |
|-----------|----|---|--|---|-------|
| ファッション研究科 | 1年 | <ul style="list-style-type: none"> ・立体裁断の歴史および服飾における立体裁断の役割についての講義 ・シーチングを用いて、立体裁断で制作、トワル練習をする。 ＊タイトスカート ＊各種衿のデザイン（シャツカラー、フラットカラー、スタンドカラー、セーラーカラー等） ＊各種袖のデザイン（セットインスリーブ、シャツスリーブ、キモノスリーブ、ラグランスリーブ等） | <ul style="list-style-type: none"> ・身頃は三面体構成で、袖は細身の二面構成のジャケットを厚手シーチングで組み立てる。 ・コートを制作する。 その際、厚手シーチングを用い、デザイン性を重視した作品とする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・立体裁断による自由作品を数点制作する。 | 90時間 |
| | 2年 | <ul style="list-style-type: none"> ・立体裁断に薄地を用いてドレスを制作する。 ・立体裁断の研究テーマを担任と相談して制作を始める。 | <ul style="list-style-type: none"> ・立体裁断に極厚地を用いたデザインを制作する。 ・研究テーマによる作品を仕上げる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・洋服地を用い、立体裁断で卒業作品を制作する。 | 90時間 |

成績評価方法：出席率（20％）課題提出（70％）授業姿勢（10％）

ファッション研究科1年・2年「ファッションイラストレーション」

内容と目標

・1年次：人物のシルエットやディテールを的確にとらえて表現する力を身につけるドローイング技術を習得する。ドローイング技術を基礎にして発想力を養い、イラストで表現するトレーニングを行う。

・2年次：画材研究を行い、発想したアイデアを的確に表現できるようにする。表現の幅を広げるため、レベルアップしたコンピューター技術を学ぶ。

2年次後半には、この科目の集大成としてイラストレーションの卒業制作に取り組む。

年間スケジュール

| | | 1学期 | 2学期 | 3学期 | 授業時間数 |
|-----------|----|---|---|--|-------|
| ファッション研究科 | 1年 | <ul style="list-style-type: none"> ・人体のプロポーションや細部の描き方の基礎を練習する。 ・着色材料による様々な表現を研究する。 ・デザイン画やイラストのコンテストに挑戦する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・様々な紙質と描画方法を研究する。 ・スピードのある早描きを練習する。 ・デザイン画やイラストのコンテストに挑戦する。 ・コンピューターソフトでイラストを練習する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・研究テーマを決めて作品を制作する。 | 90時間 |
| | 2年 | <ul style="list-style-type: none"> ・1年次の学習を基にファッションイラストを独自のものに表現する方法を研究する。 ・コンピューターソフトを使用したデザインの表現を研究する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルなファッションイラスト画の表現方法を研究する。 ・卒業制作に取り組む。 | <ul style="list-style-type: none"> ・卒業制作を完成させる。 ・卒業作品の発表 | 90時間 |

成績評価方法：出席率（50%）提出（40%）姿勢（10%）

ファッション研究科1年・2年「コンピューターCAD実習」

内容と目標

- ・1年次：CADの基本操作の復習、習得。応用デザインへの発展。
- ・2年次：コート、パンツ、アウトドアジャケットなど、アイテムごとにデザインのバリエーションを広げてCADパターンの作成練習をする。

年間スケジュール

| | 1学期 | 2学期 | 3学期 | 授業時間数 |
|-----------|-----|--|---|--|
| ファッション研究科 | 1年 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワンピースのパターン作成 ・ワンピースのパターンを工業パターンに展開。 ・シャツブラウスのパターン ・シャツ衿のパターン ・シャツ袖のパターン ・シャツブラウスを完成させる。 ・袖の種類を描く ＊タイトスリーブ・キモノスリーブ・ドルマンスリーブ・フレンチスリーブ等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ジャケットのシルエットパターン作成。 ・ジャケットの袖を作成。(袖山、外袖、内袖) ・ジャケットのテーラードカラー(裏衿、見返し) ・ジャケットパターンを完成させ、布を裁断してミシン縫製で組み立てる。 ・組み立てられたジャケットは終了作品として提出、展示する。 | 55時間 |
| | 2年 | <ul style="list-style-type: none"> ・CADのソフトでハンガーイラストの描き方の練習。 ・コートの絵をハンガーイラストで描く。 ・コートのシルエットパターンの作成。 ・コートの袖、衿の作成。 ・コートの工業用パターンの作成。 ・コートの工業用パターンをS,M,Lにグレーディングする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・アウトドアジャケットのハンガーイラストを描く。 ・アウトドアジャケットのシルエットパターンの袖、衿、ポケットの作成。 ・完成したアウトドアジャケットのパターンを工業用に展開する。 ・パンツのハンガーイラストを描く。 ・イラストからパンツのパターンを作成する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・パンツパターンを工業パターンに展開する。 ・パンツパターンをサイズ展開する。 ・卒業作品として自由にアイテムとデザインを決める。 ・卒業作品のパターン作成 ・作成されたパターンで布を裁断し、ミシン縫製をしてCAD卒業作品としてパターンと併せて提出、展示する。 |

成績評価方法：出席率(20%) 課題提出(70%) 授業姿勢(10%)

ファッション研究科 2年「企業コラボ実践・ファッションデザイン研究・衣装制作」

企業コラボ実践

内容と目標

・アパレル企業とのコラボレーションや企画、展示など、企業担当者と連携・協力しながら実施する。

*学生が企業と協力することで、コミュニケーションスキルを向上させ、社会人としての振る舞いを学び、実践的な経験を通じて成長する。学校以外の方々との対話や協力の中で、どのように自己表現をするかを学ぶ。

スケジュールは、企業、学校授業に合わせて柔軟に対応する。

ファッションデザイン

内容と目標

・服飾技術の基礎修得者が、より高度なデザイン方法を学ぶと共に、新しい衣服制作の研究をする。

・1年前期はオートクチュールのデザインについて学び、1年後期は工業生産のデザインについて学ぶ。

・2年次では学生各人が、研究テーマに沿って、ファッション技法を追求する。

・卒業作品に取り組みながら、クリエイターとして今後の方向性を模索する。

・将来、指導的な立場に立てるよう、基礎から応用までのデザイン手法を修得する。

年間スケジュール

| | | 1 学期 | 2 学期 | 3 学期 | 授業時間数 |
|-----------|----|---|---|--|-------|
| | | 企業コラボ実践 | 企業コラボ実践 | 企業コラボ実践 | |
| ファッション研究科 | 2年 | <ul style="list-style-type: none"> 研究テーマに即した作品制作 ファッションショーの為のデザイン創作 | <ul style="list-style-type: none"> 研究テーマによる卒業作品制作 ファッションショー作品制作 | <ul style="list-style-type: none"> 研究テーマによる卒業制作及び発表 | 200時間 |

成績評価方法：出席率（20%）課題提出（70%）授業姿勢（10%）

実務経験のある教員による授業一覧

| ファッション本科 1年 | | ファッション本科 2年 | | 技術専攻科・ ファッション研究科1 年 | | ファッション研究科 2年 | |
|------------------|-----------|-------------------|-----------|---------------------------|-----------|-------------------------|-----------|
| 授業名 | 時間 | 授業名 | 時間 | 授業名 | 時間 | 授業名 | 時間 |
| 服装造形実習 | 220 | コンピューター CAD 実習 | 55 | コンピューター CAD 実習 | 55 | コンピューター CAD 実習 | 55 |
| ファッション ドローイング | 90 | ファッション ドローイング | 110 | パターン メイキング | 220 | パターン メイキング | 220 |
| 基礎縫製 | 90 | 立体裁断 | 90 | 立体裁断 | 90 | 立体裁断 | 90 |
| | | 選択科目 | 90 | ファッションイ ラストレーショ ン | 90 | ファッションイ ラストレーショ ン | 90 |
| | | 基礎縫製 | 110 | | | | |
| | | | | | | | |
| 合計 | 400 時間 | | 455 時間 | | 455 時間 | | 455 時間 |